

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

<週報> 第14週 (令和4年4月4日～4月10日)

発行日: 令和4年4月13日

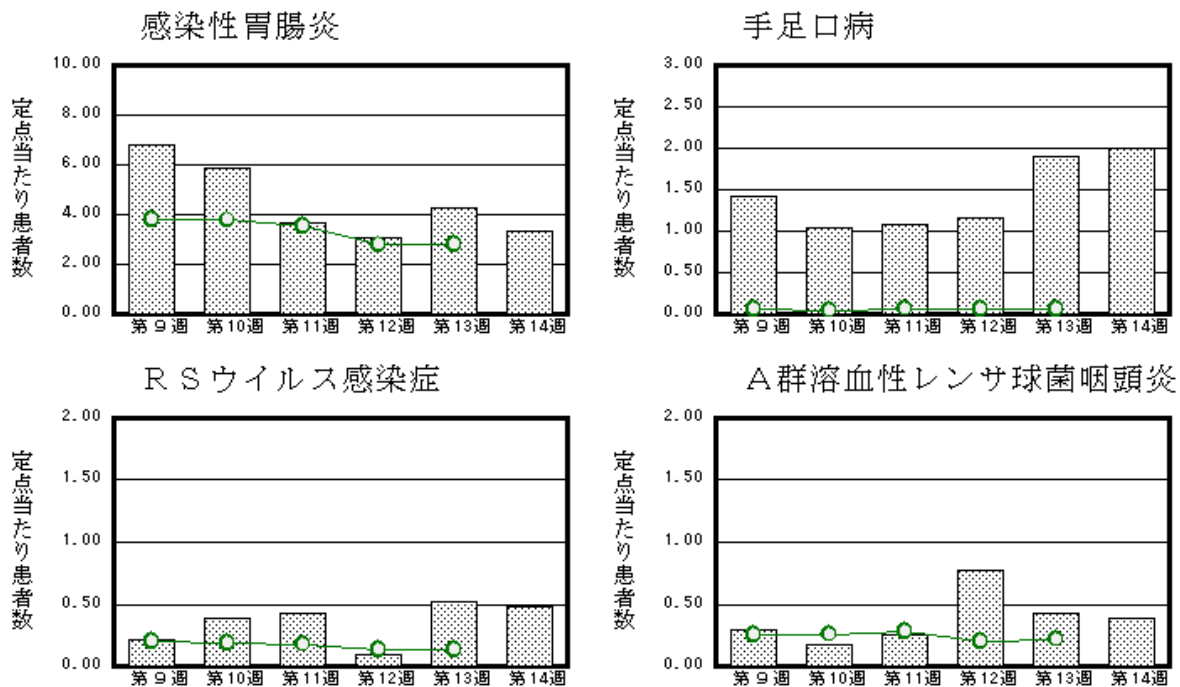
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎77名(3.35名) ②手足口病46名(2.00名) ③RSウイルス感染症11名(0.48名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎9名(0.39名) ⑤流行性角結膜炎1名(0.33名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(77名) ②手足口病(46名) ③RSウイルス感染症(11名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9名) ⑤ヘルパンギーナ(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は77名です。定点当たり報告数は減少しました(4.30名→3.35名)。地域別にみると、二州地区6.67名、坂井地区5.00名、福井市地区3.43名、若狭地区3.00名、丹南地区2.40名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は46名です。定点当たり報告数は増加しました(1.91名→2.00名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、丹南地区3.60名、若狭地区3.00名、福井地区1.00名、福井市地区0.86名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は11名です。定点当たり報告数は減少しました(0.52名→0.48名)。地域別にみると、坂井地区3.33名、福井市地区0.14名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は9名です。定点当たり報告数は減少しました(0.43名→0.39名)。地域別にみると、福井地区1.00名、奥越地区1.00名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2022年第12週(3月21日～3月27日)

発生動向総覧	<第12週>感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析/国立感染症研究所および地方衛生研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VOIs, VUMs/病原体情報/海外感染症情報/その他
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。  
 二類感染症：結核（奥越1名）の報告がありました。  
 （なお、結核は第1週に奥越1名の報告がありました。）  
 三類感染症：報告はありませんでした。  
 四類感染症：報告はありませんでした。  
 五類感染症全数把握対象：侵襲性インフルエンザ菌感染症（丹南1名）、侵襲性肺炎球菌感染症（福井市1名）の報告がありました。  
 （なお、後天性免疫不全症候群は第13週に二州1名の報告がありました。）  
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市440名、福井9名、坂井182名、奥越55名、丹南249名、二州87名、若狭76名、県外在住18名、非公表262名）の報告がありました。

類型	病名	年齢	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表
二類	結核								1	
五類	侵襲性インフルエンザ菌感染症								1	
	侵襲性肺炎球菌感染症								1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症		240	148	157	195	156	101	129	252

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告：五類感染症(週報分)] 令和4年 第14週 令和4年4月4日(月)～令和4年4月10日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(13週)
インフルエンザ* (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										15 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.14		10 3.33					11 0.48	12 0.52	390 0.13
	咽頭結膜熱	1 0.14					1 0.33		2 0.09	2 0.09	213 0.07
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1 1.00	1 0.33	2 1.00	3 0.60	1 0.33	1 0.50	9 0.39	10 0.43	683 0.22
	感染性胃腸炎	24 3.43		15 5.00		12 2.40	20 6.67	6 3.00	77 3.35	99 4.30	8793 2.82
	水痘					4 0.80			4 0.17	1 0.04	202 0.06
	手足口病	6 0.86	1 1.00	2 0.67	13 6.50	18 3.60		6 3.00	46 2.00	44 1.91	185 0.06
	伝染性紅斑									1 0.04	47 0.02
	突発性発しん	1 0.14					1 0.33	2 1.00	4 0.17	10 0.43	894 0.29
	ヘルパンギーナ					5 1.00			5 0.22	1 0.04	33 0.01
	流行性耳下腺炎				2 1.00				2 0.09	1 0.04	81 0.03
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜炎	1 0.50							1 0.33		99 0.14
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										6 0.01
	無菌性髄膜炎										6 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*							8 0.02
	クラミア肺炎(オウム病は除く)										2 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										3 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)										※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点  
 細字は定点当たり患者数

\*欄には定点はありません

※1は、2021/2022シーズンの全国の集計は第10週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第14週 令和4年4月4日(月)～令和4年4月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	2			5		4		1	1		～11ヶ月									
1歳		1歳	3			7		17		3	3		1歳									
2歳		2歳	2	2		13	1	19			1		2歳									
3歳		3歳	3		2	15		3					3歳									
4歳		4歳				8	1	2					4歳									
5歳		5歳			3	6	2	1					5歳									
6歳		6歳			1	6							6歳									
7歳		7歳			1	4							7歳									
8歳		8歳				3							8歳									
9歳		9歳				4							9歳									
10～14歳		10～14歳				5						2	10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2	1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上		1							
80歳以上																						
合計		合計	11	2	9	77	4	46		4	5	2	合計		1							
前期計		前期計	12	2	10	99	1	44	1	10	1	1	前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	0.92	1	0.9	0.78	4	1.05		0.4	5	2	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	-1		-1	-22	3	2	-1	-6	4	1	増減数		1							

\*\*\*は前期計が"0"のとき